

みんなの 広場

皆さんからのお便りをお待ちしています

〒444-0192 菱池字元林1-1 幸田町役場 広報こうた係
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp ☎62-1111 (内線323)
FAX63-5139

今月の表紙

今月号の表紙は、第3回ハッピー
トライアスロンKOTA。幸田町の
みでなく、全国各地から約370人の小
中学生が、優勝を目指して、スイム
バイク、ランの3種目の総合タイム
を競いました。また、競技以外に
も大道芸
やトライ
アスロン
選手谷
新吾選
手のト
ークな
ショー
などで
盛り上
がって
いまし
ました。



サークル 紹介

この
指
ま
れ
90

ソフトバレーサークル 「ラスカル」

ソフトバレーは、6人制のバレーボールより柔らかくて大きめのボールを使い、1チーム4人で気軽に楽しめるスポーツです。

私たちのチームは、運動不足解消と健康的なダイエットを目的に、年齢を気にせずにできるスポーツをしようと、当初は社内(MRC幸田)で結成しました。その後、若い人や知人、友達が加入し、20代から50代の幅広い年齢層の14人が集まりました。練習は、毎週木曜日の午後7時から9

時に坂崎小学校の体育館で行っています。心地よい汗と日ごろのストレスを大声と笑い、そしてボールに発散しています。

幸田町では毎年2回の大会があり、女子チームや混合チームをあわせて、約40チームが参加して、日ごろの練習の成果を競い合っています。

皆さんも、気の合う仲間とチームを作って、ソフトバレーを楽しんで見ませんか。

代表者 壁谷 昇二 ☎62-6416

この欄に掲載希望のサークルは、はがきにサークル名と連絡先、活動内容を簡潔に書いて企画情報課へ。おってご連絡します。



【習字 「南十字星」】
志賀 裕子さん

みんなの作品展!



【はがき】
ペンネーム
シンフォニック さん

皆さんの作品を募集します。応募方法は、はがき裏書きもしくは作品を写真に撮りタイトルと作者名(ペンネーム可)をご記入のうえ、広報こうた係までお送りください(デジカメ写真の場合はメールで!)

西三河の方言

鍛きたわる

10月23日は町民大運動会。上位入賞めざして、さあ練習練習……

「入賞せんでも、体が鍛きたわや、ほいでいいだ」
「入賞しなかつたって、体が鍛きたえられれば、それでいいよ」という意味です。

「備える」に「備わる」、「伝える」に「伝わる」……。何のことかというところ、他動詞に自動詞です。「非常食を備える」とか「情報を伝える」など、「を」を「する」となるのが自動詞です。そこで、「鍛える」が他動詞なのに、対し自動詞がこの「鍛きたわる」なのですが、これが共通語にはありません。ですから、「鍛える」の受け身形「鍛きたえられる」をその訳に載せるしかありませんでした。ほかにも「開あかる」や「覚おぼわる」など、共通語にはない自動詞がこの地方には少なくありません。(文・じろる)



青春トークリレー

第151走者

おおすか きよし
大須賀 清志さん

上六栗区在住 23歳 建築業
身長 176cm A型
好きなタイプ やさしい人
好きな芸能人 川原亜矢子

こんにちは。僕は今、建築の仕事をしています。仕事をやり始めたときは、何をしていたか分からず、言われたことをやるだけだったけど、毎日やっていくうちにいろんなことを覚えて、今では自分のことをやるだけではなく、周りを見て仕事を進めることができるようになりました。夏は暑く、冬は寒くて大変な仕事だけど、休みの日に海に行ってバーベキューをしたり、好きなサーフィンをみんなでやったりして、充実した毎日を送っています。これからもっと趣味を増やして、いろんな人と出会って、毎日楽しく過ごしていきたいです。

今月の特集1は、中学生海外派遣報告です。今年で17回を数えます。延べで小さな区より多くの中学生が海外に派遣されたことになりました。この積み重ねが、多くの中学生や周りの人たちに、いろいろな影響を与えたと思うとわくわくします。体験者はただ単語として知っていた地名がリアルな体験として思い出されたり、周りにいる人は感性豊かな中学生が、発する言葉にびっくりしたりすることでしよう。(N)

はろーキッズ



掲載写真を印刷してプレゼント。希望者は企画情報課まで。

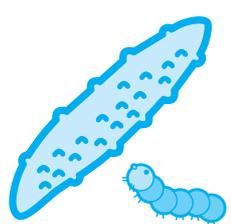


「ある朝、Tさんがゴーヤの苗が倒れているのを見つけてみました。『ゴーヤの苗が倒れとったで、おかしいと思って掘ってみましたら、虫がおったよ』」

「食べるられちゃっただね」「食べすぎてまんまるになっちゃって動かんかったよ」
「そりゃー、これだけ食べりゃ腹いっぱいだよ」「へソ天でぐっすり寝とったよ。あんまり気持ちよく寝とったで、起こさんよ」
「よ、よ」
「やっぱり副部長さんはやさしいね」
「副部長？わしが？何言っとるだね部長さん。」
「わしが部長かね？たまげたね」
「ゴーヤは次の日に新しい苗が植えられました。肥料もたつぶりまかれ、立派な棚もできました。きっと皆の愛情でたくさんの実がな

園芸クラブ誕生の巻

生きがいセンターだより
「某月某日」



ることでしょう。

編集者のひびく

9月25日に愛・地球博が閉幕をむかえました。フレンドシップ事業などを含め、新しい試みがたくさん行われた今回の万博でしたが、気付けばあつという間の6か月間であり、来場者数も2,000万人を超え、大成功だと思えます。特にフレンドシップ事業で幸田町と交流を行ったカンボジア王国とは、万博のみの付き合いではなく、これからお互いの友好関係を深めたいけたらいいと思っています。(D)